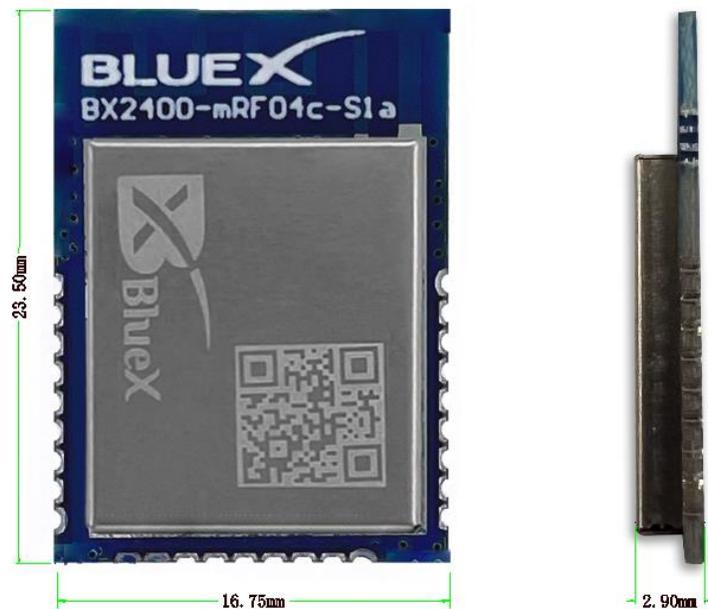


# Bluetoothモジュールの概要

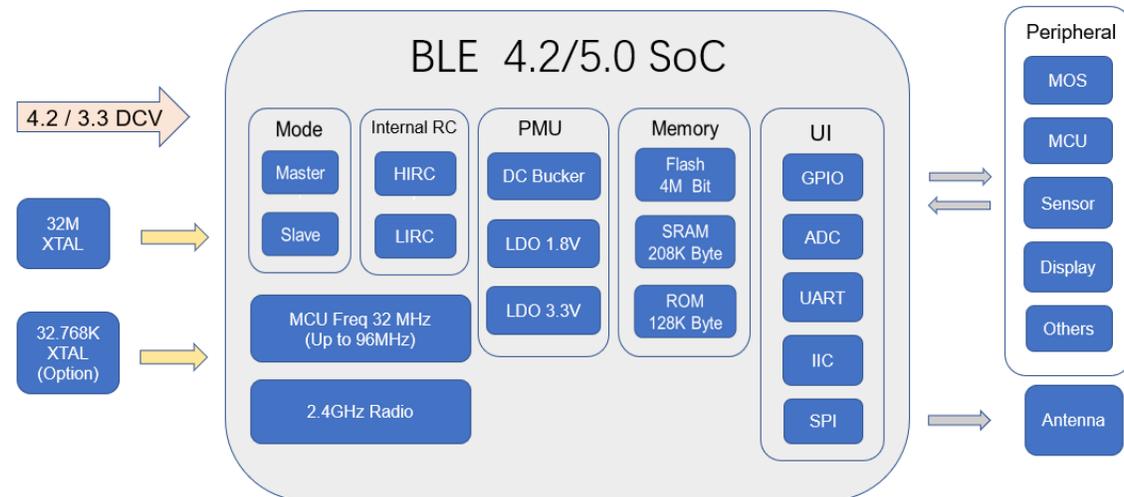
## Bluetoothモジュール BLUE X : mRF04c-S1a



### 特徴:

Bluetooth Module BLUEX 内部にARM CPUを搭載しているため、外部に別のホストCPUを準備しなくても単独でアプリの実行が可能。

- 開発環境を構築することで、顧客自身で独自アプリ開発し、組み込ことが可能。
- カスタム開発に関して当社の技術サポートは可能



適応周波数: 2.4 GHz ISM band/ プロトコル: BLE 4.2 / 5.0

動作温度: -25℃ ~ +80℃

消費電流: 4.3V のオンチップ DCDC コンバータ場合: RX: 4.3mA、TX: 4.4mA  
オンチップDCDCコンバータ@3.3Vの場合: RX: 5.5mA、TX: 5.7mA

### デジタルインターフェース:

- 最大 14 個の GPIO
- 内部 Quad-SPI フラッシュ インターフェイス
- 汎用 SPIインターフェイス(SPI/SPISモードの両方をサポート)
- 2x UART - 最大 1Mbps のフロー制御と1Mbps以下のすべてのボーレートをサポートし、IRDAがサポートされています。
- 2x IIC - マスター/スレーブ プログラム可能、最大 1Mbps の速度
- 2x タイマー
- 1x ウォッチドッグ タイマー
- 5x PWM 出力